

避難所での感染症予防「嘔吐物の処理方法」

適切な処理を行って感染症拡大を防止しましょう

必要なもの



使い捨て手袋2組、マスク、使い捨てエプロン、ゴミ袋2枚（二重にする）、ペーパータオル、消毒薬（次亜塩素酸ナトリウム）、バケツ、水等

重要!

嘔吐・下痢の処理した人は、調理作業に従事しない

処理方法

- ①周りの人を別室に誘導する。
- ②処理する人は、手袋（二重にする）・マスク・エプロンを着用する。



- ③部屋の窓を開け換気する。
- ④バケツに消毒薬をつくる。

吐物消毒用（0.1%次亜塩素酸ナトリウム）

原液濃度	希釈	方法
1%	10倍	原液 10ml+水 100ml
5%	50倍	原液 10ml+水 500ml
6%	60倍	原液 10ml+水 600ml



ペットボトルのキャップ
1杯＝約5ml

- ⑤ペーパータオルで嘔吐物を取り除く。



外側から内側に向かって拭く。
嘔吐物を広げないように

- ⑥0.1%次亜塩素酸ナトリウムをいれたゴミ袋<内>に、使用済のペーパータオルを捨てた後、手袋<外>を捨て、袋の口を縛り、ゴミ袋<外>の中に入れる。
- ⑦嘔吐物があった場所にペーパータオルを敷き、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを浸み込ませ消毒する。



広範囲に消毒する

- ⑧10分後、ペーパータオルをゴミ袋<外>に捨てる。消毒した場所を水拭きする。
- ⑨表面に触れないように手袋<内>・エプロン・マスクを外し、ゴミ袋<外>に捨て、口を縛り廃棄する。
- ⑩手洗い・手指の消毒をする。



※嘔吐物（有機物）と消毒薬を混ぜるとガスが発生するおそれがあります。

※塩素系の消毒薬は、金属を腐食しますので、消毒後は必ず水拭きをしてください。

※消毒薬が皮膚や目についたときは、十分な水で洗い流してください。